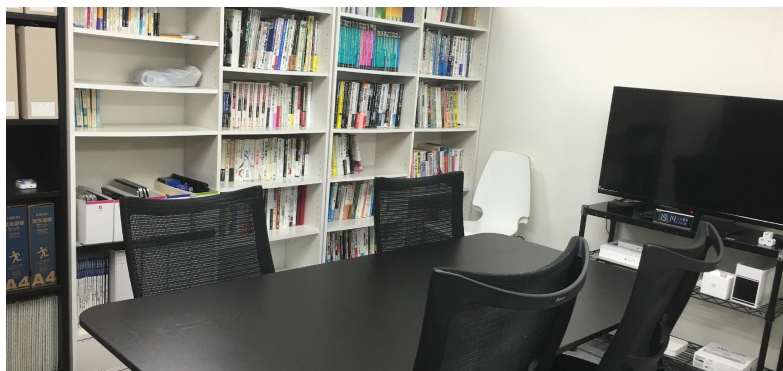


espar

WordPressサイト静的化サービスの御紹介

rev. 202204



設立日 2006年7月7日

所在地 大阪市北区東天満 1-12-11

代表者 大石 裕一

資本金 1000万円

従業員数 6人 (アルバイト、外部パートナー含む)

免許/資格 ACN  Consultants Network
AWS認定資格 (Solutions Architect) 
情報処理安全確保支援士 

Web <https://www.feedtailor.jp/>

Webサイト高速化・セキュリティ強化事業

espar

WordPressサイトの静的化技術を提供し、サイトの高速性と安全性を高めるサービス

espar Form

静的ページ上で動作する、PHPが不要なJavaScriptベースのメールフォームツール

エンタープライズiOSアプリ 事業



自社・受託をあわせて実績120個以上。2008年より事業化。B2Bアプリが得意

 エンタープライズiOS研究所

エンタープライズiOSを専門とする国内唯一の特化型メディア

espar のコンセプト

セキュリティ対策も負荷対策も全てお任せ

WordPressサーバ側は何もしなくても espar が全て対策

espar でご提供できるもの

- 最高速応答
- 負荷対策
- 攻撃対策
- 攻撃無効化
- 保守監視
- 常時SSL化

制作側・運営側で上記をやらなくてもよくなる → コンテンツに集中できる

WordPressの課題が現場を（永遠に）苦しめる

画面が真っ白になったんですが...

サイトの表示が
重くなってきたのですが...

WordPressのバージョン
上げなくて大丈夫ですか？
脆弱性が心配で...

重すぎて記事投稿が
できません...

サーバ会社のメンテで再起動するら
しいのですが大丈夫ですか？

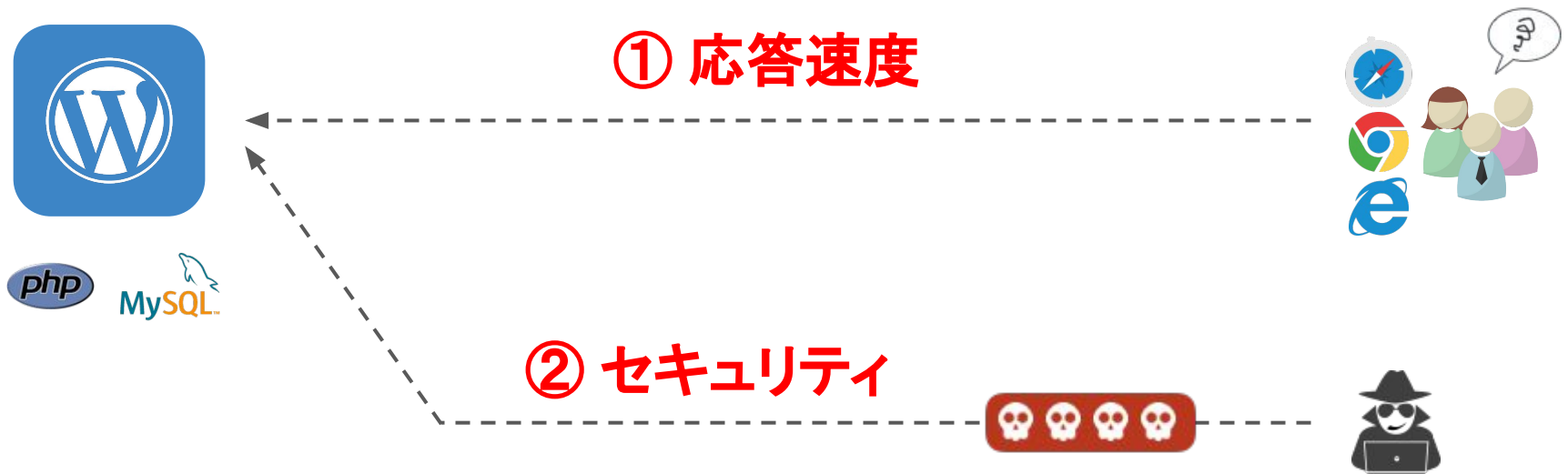
明日メディアに出るんですが
サーバ落ちませんかよね？

常時SSL化をしたいのですが...

トップページが改ざんされてし
まったのですが...

500 Internal Error ってます...

Webサイト諸問題の全ての原因



インターネットにサーバを晒すことが問題の引き金

espar の課題解決アプローチ

サーバは公開せず、
サイトを公開する！



静的化

(htmlファイル化)



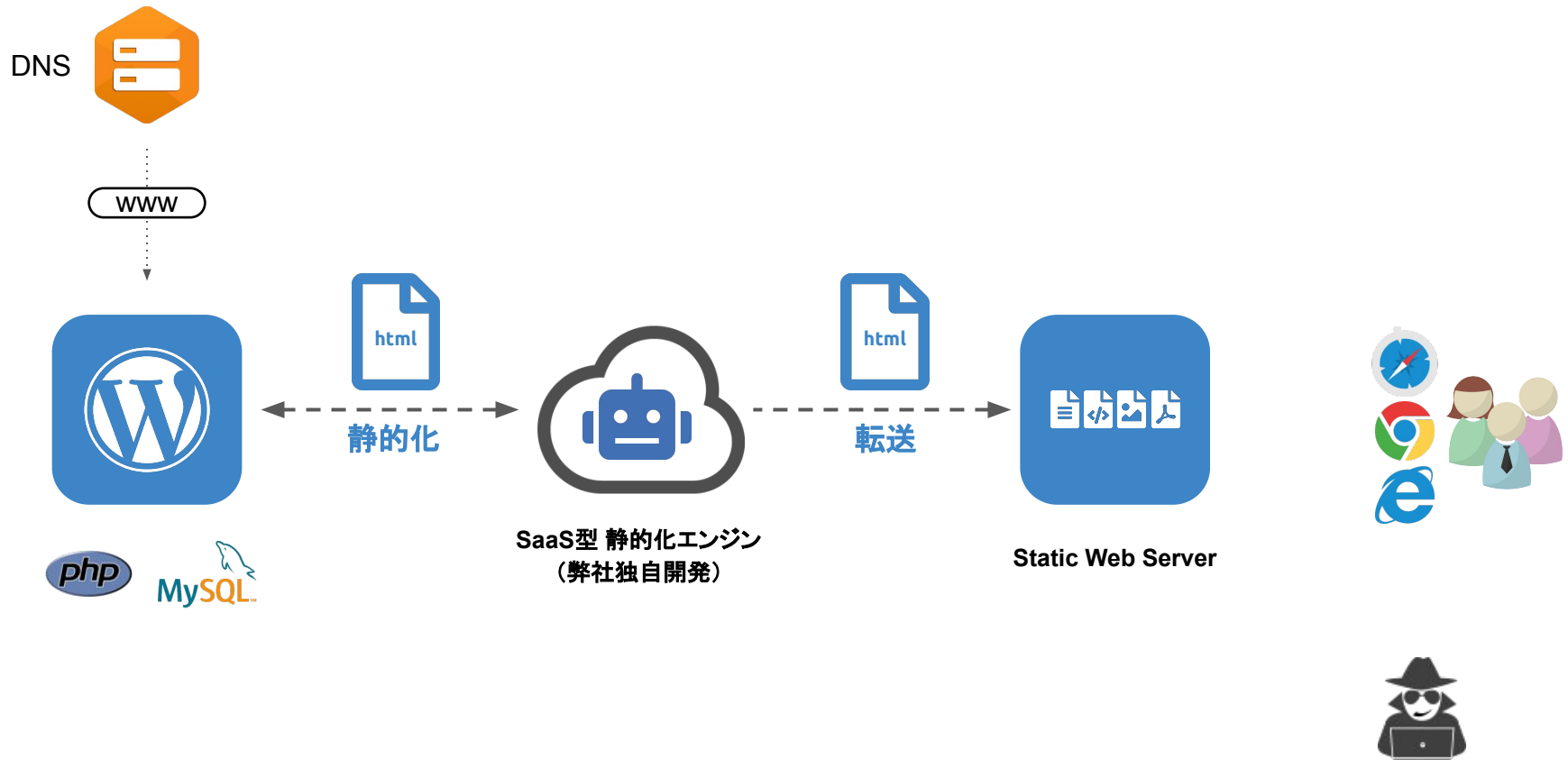
サイトとは、つきつめれば **html ファイル** である。
html ファイルではNGな箇所**のみ**プログラムやDBを動作させるべきである。

espar の課題解決アプローチ



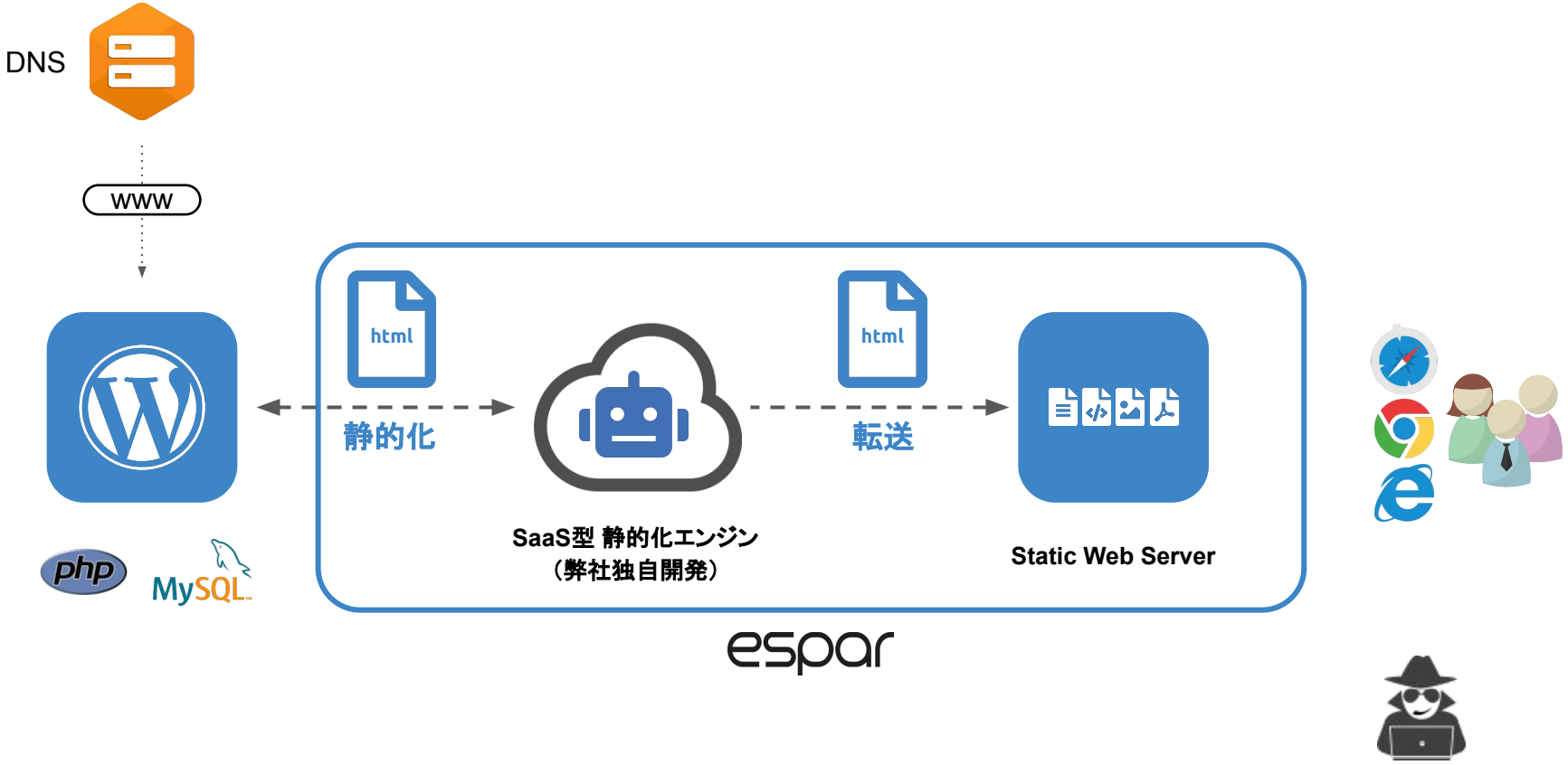
静的化エンジンは Google BOT のようなもの
全ページをクロールしhtmlファイル化する。必要な画像やcssファイルも取得する。

espar の課題解決アプローチ



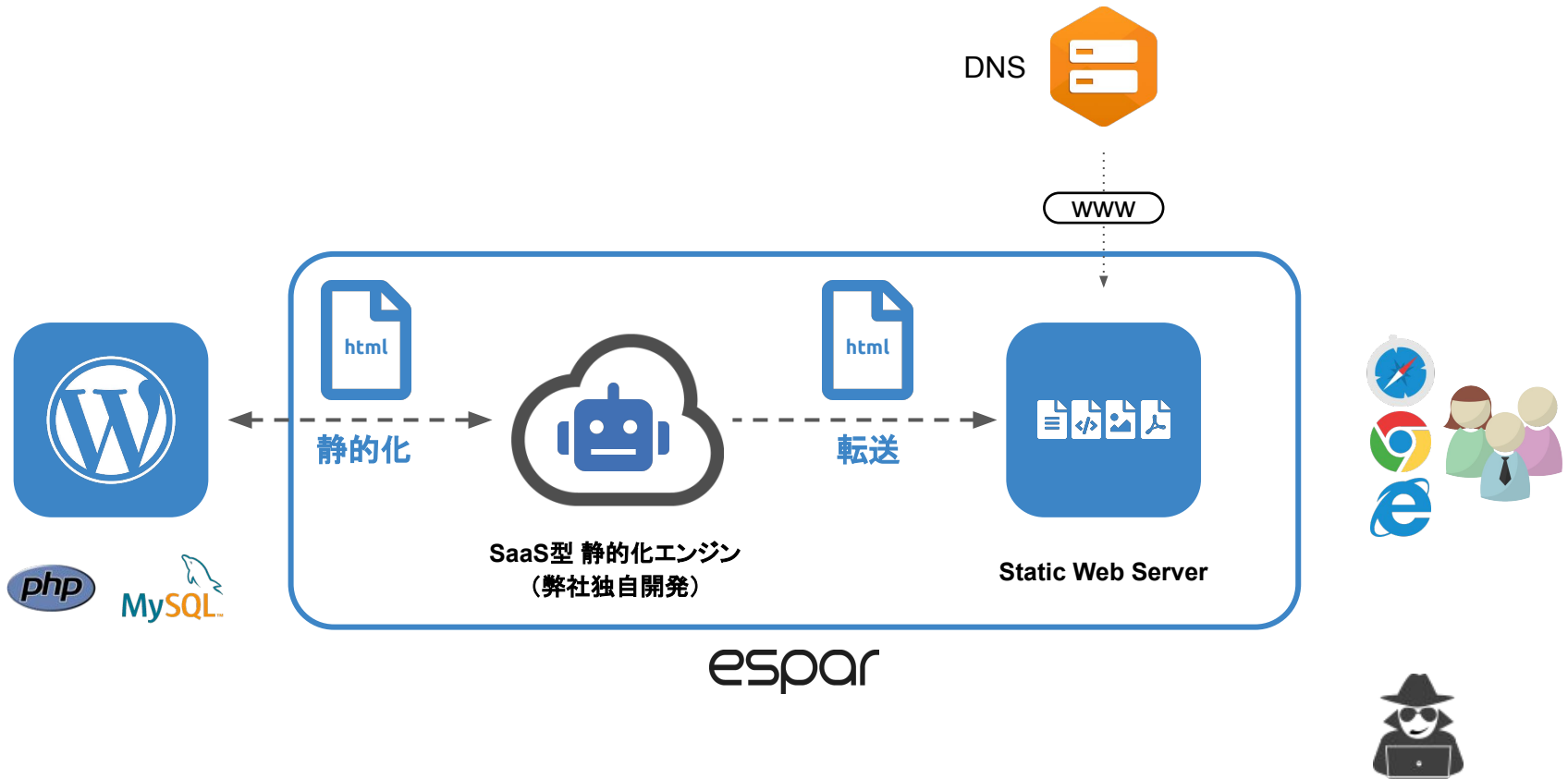
html化したファイルを公開用サーバ(弊社運用)に転送する

espar の課題解決アプローチ



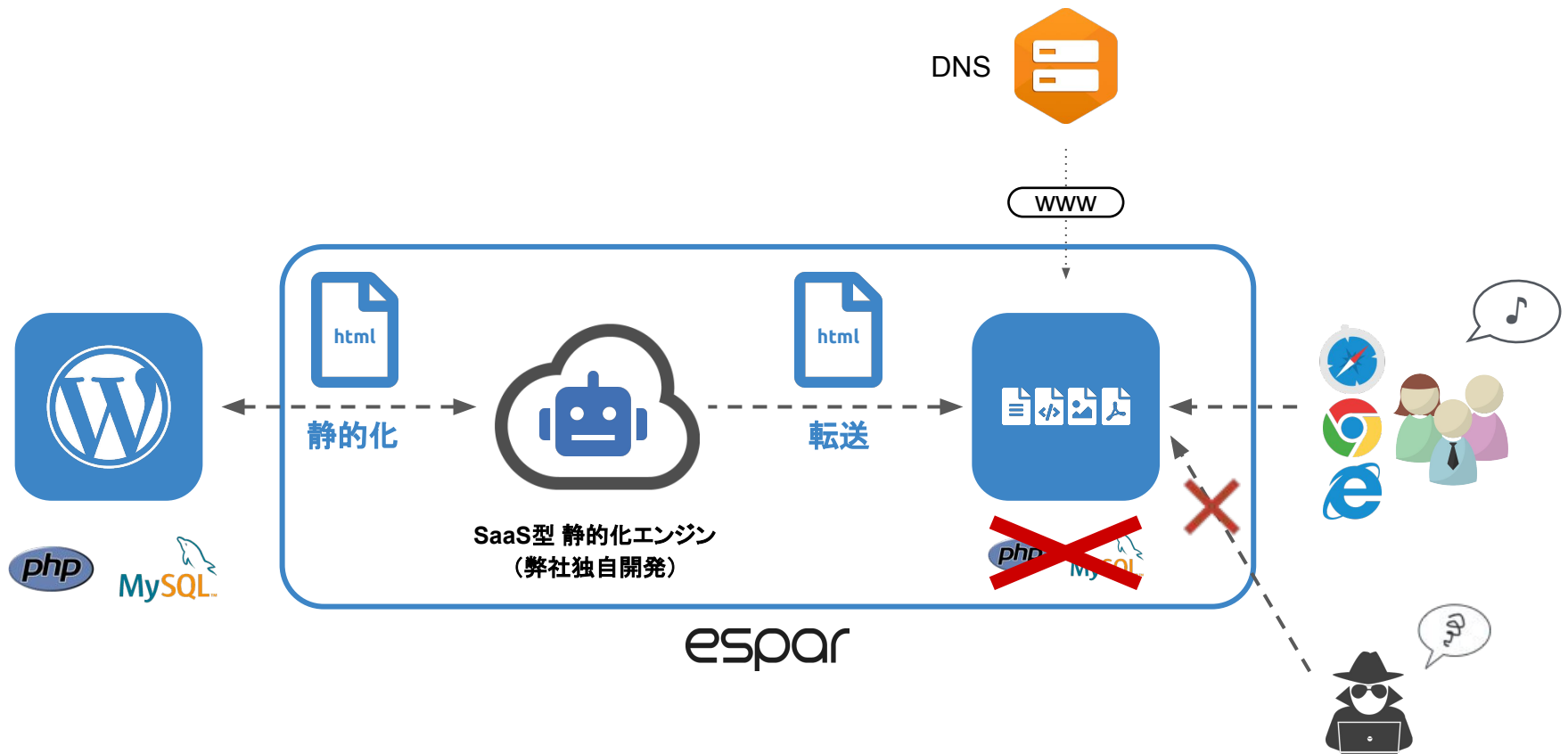
静的化と公開サーバが弊社の責任範囲

espar の課題解決アプローチ



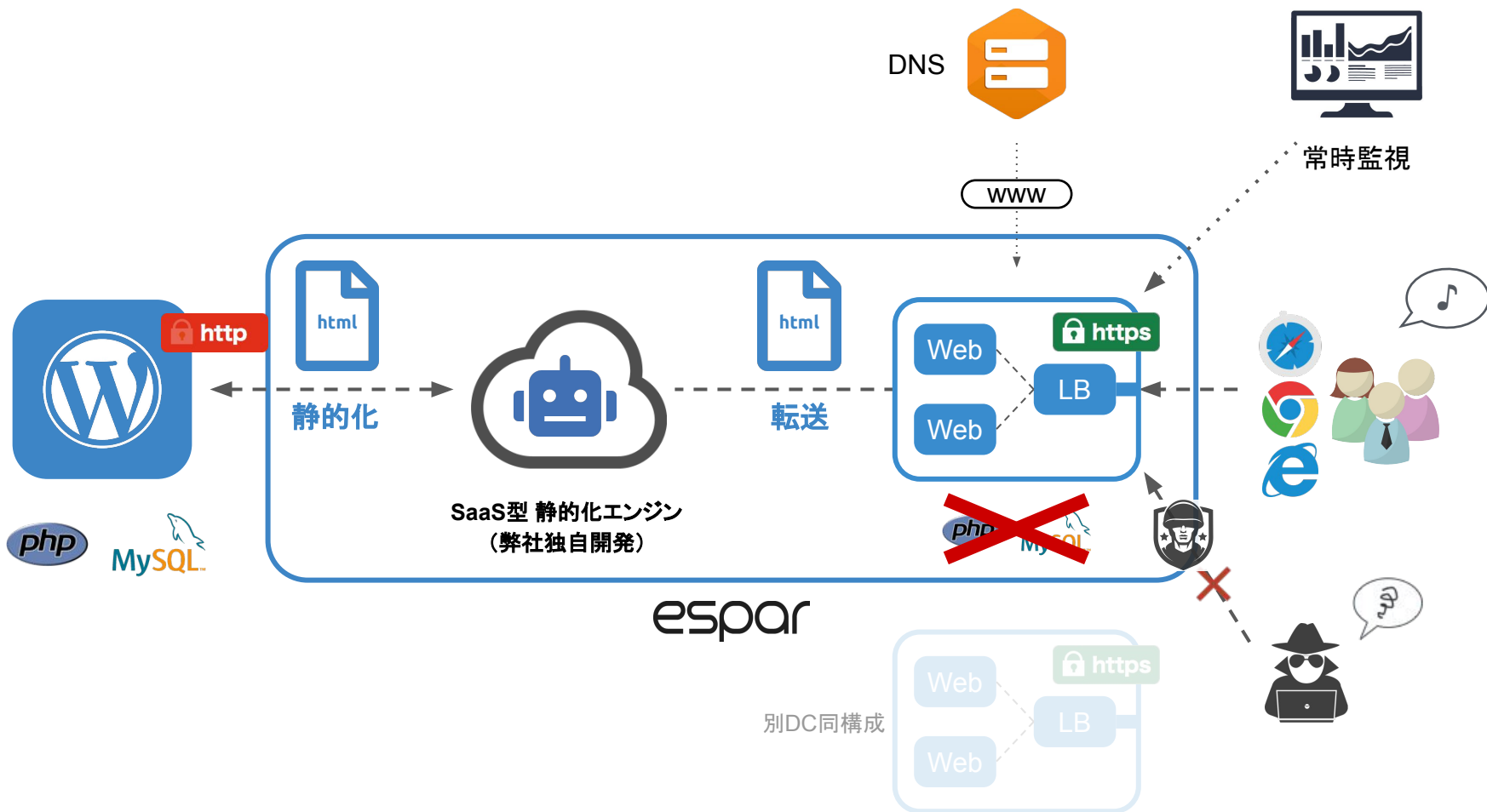
DNSを変更し、公開サーバ側に向ける

espar の課題解決アプローチ



最高速度で応答。さらに、http/https層の攻撃は理論上成立しない
(プログラムが動かないため攻撃が実質無効化。ただし**後述の動的要素は例外**)

espar の課題解決アプローチ



任せられるからには徹底的に公開サーバとしてできることを全て実施
(常時SSL化、監視、攻撃対策、負荷分散、冗長化、災害対策、その他運用保守)

espar でご提供できるもの+α

- 最高速応答
- 負荷対策
- 攻撃対策
- 攻撃無効化
- 監視
- 常時SSL化
- Web技術の相談相手
- 制作に集中できる環境

経験的裏付け



600万ダウンロード超えの人気アプリのサーバ運用経験
国内200社1万人以上が常用する企業向けアプリの開発と運用経験
(いずれも事業譲渡済み)

技術的裏付け



AWS テクノロジーパートナー
情報セキュリティ国家資格

サイトを強化するだけでなく、インフラ担当の専門部署を持つのに等しい

導入実績（一部）

Hisense

VERMICULAR

阪急
OASIS

青柳総本家



トヨタホーム愛知株式会社

ACSL

TELESA



公益財団法人 東京都歴史文化財団



北の暮らし、もっとできること
KITAGAS

LITALICO
リたりこ



FUJISOFT



ICHIKEN



東急

K G U

関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY

UT

UTグループ株式会社

NEDO

価格

公開用サーバ	共用	専用
サイト規模(PV/月)	5万PV未満	5万PV以上
初期費用	¥176,000	¥308,000
月額費用	¥7,920	¥51,920
サイト容量	10GBまで	10GBまで
サイト転送量	10GBまで	10GBまで

価格は全て税込です。サイトのページ数は価格に影響しません。
容量上限を超える場合、1GB毎に ¥1,100/月 を頂戴します。
転送量上限を超える場合、10GB毎に ¥220/月 を頂戴します。

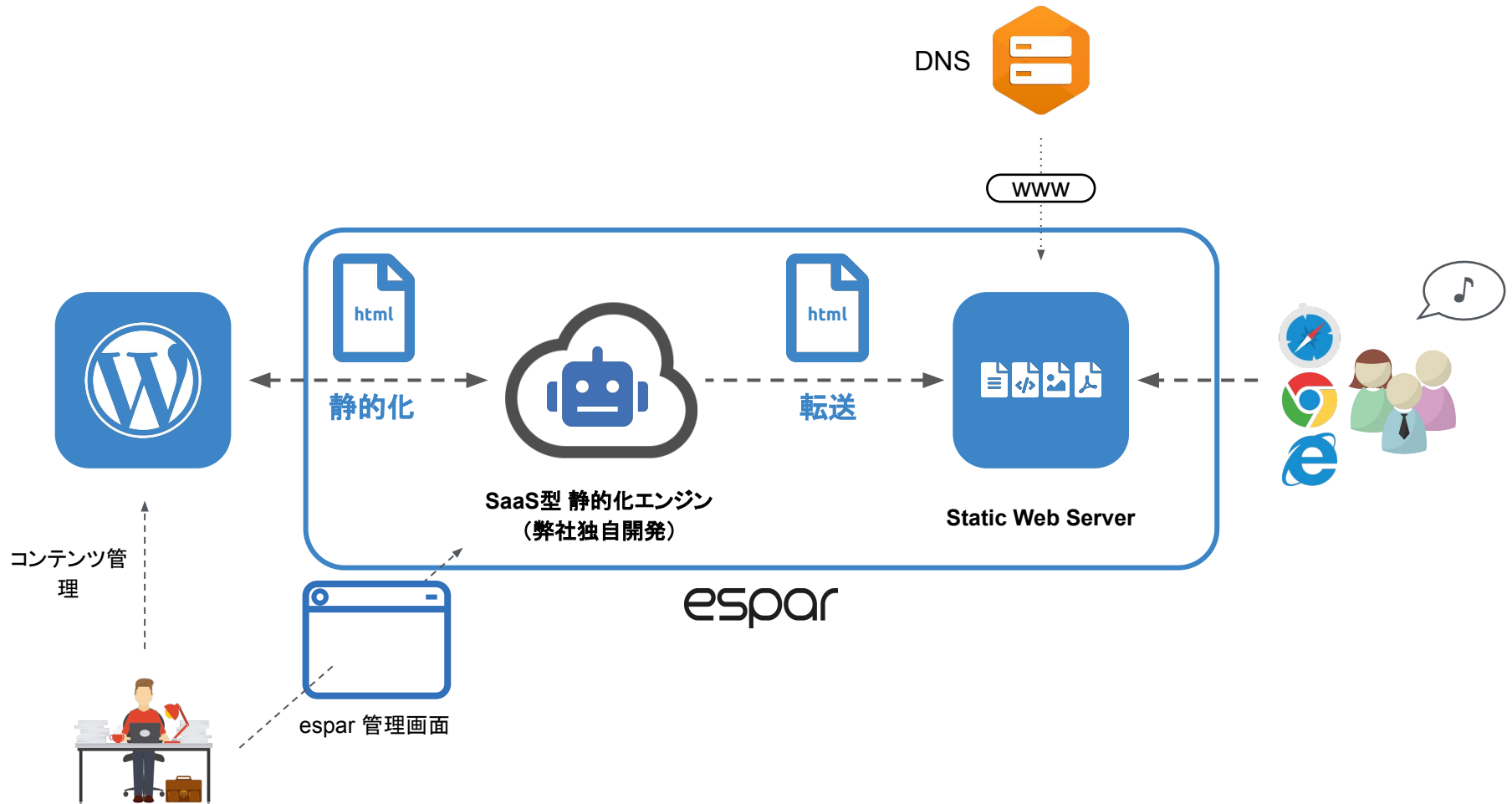


よくあるご質問



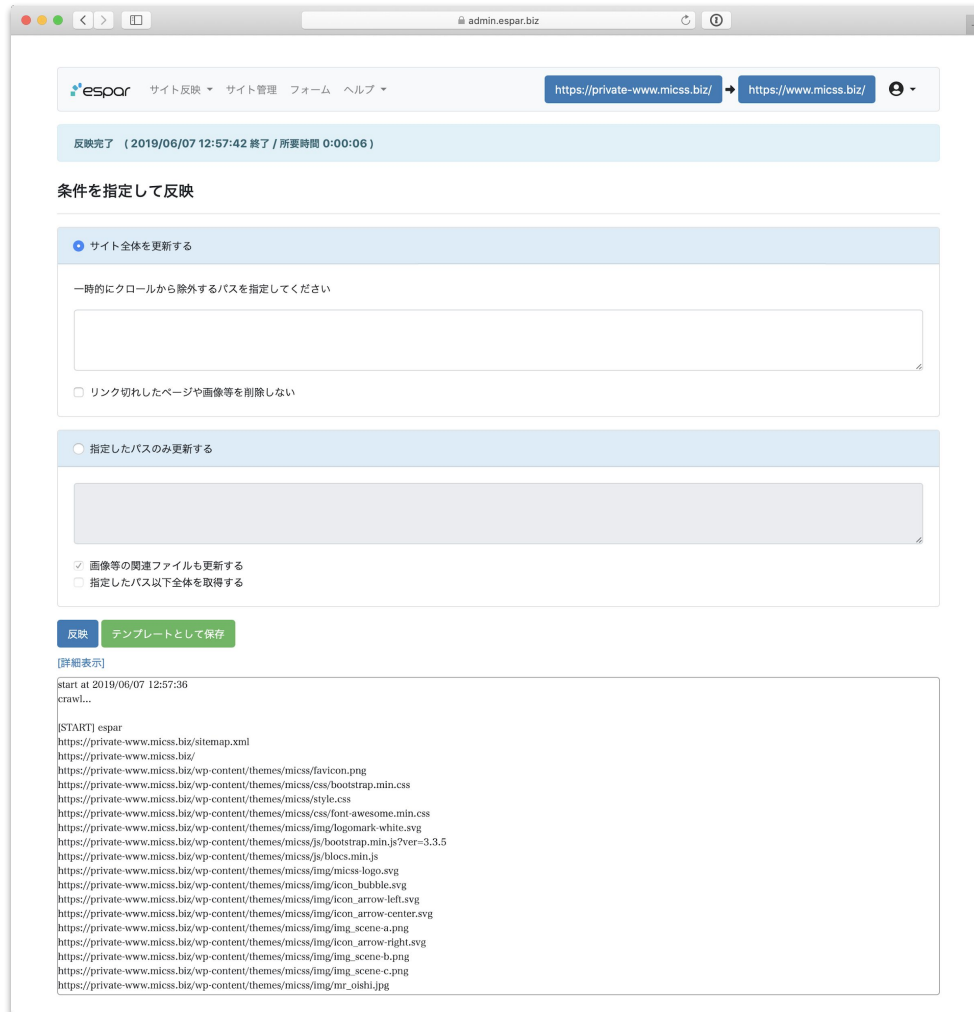
- ❑ サイトの更新手順は？更新はリアルタイム？
- ❑ 自動更新や予約投稿はできる？
- ❑ フォーム等の動的要素は動作する？
- ❑ 管理画面のURLはどうなる？
- ❑ 公開サーバに別のものは使える？（他社DCやIaaS）
- ❑ WAFやCDNとどう違う？
- ❑ 導入手順は？
- ❑ 静的化エンジンそのものは提供可能？

② サイトの更新手順は？更新はリアルタイム？



リアルタイムではない。管理画面から明示的に手動で「静的化」を行う。
(MovableTypeでの再構築に相当するオペレーション)

espar 専用の管理画面を用意

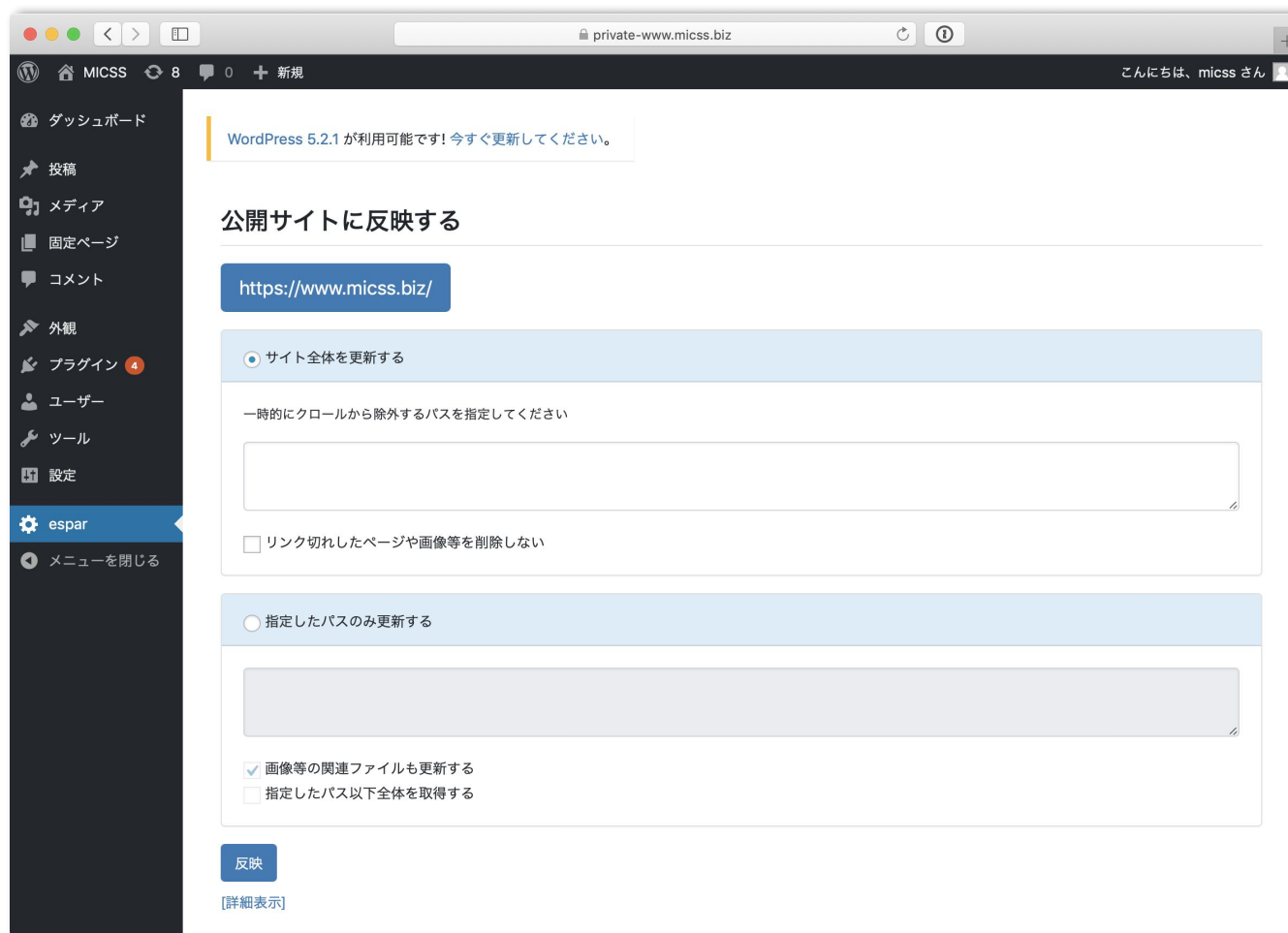


主な機能

- サイト全体の静的化
- 特定ページのみでの静的化
- robots.txtなどトップから辿れないリソースの個別取り込み
- 静的化の履歴表示

定期的にも自動静的化することも可能ですが、管理画面からは設定不可
自動静的化はご連絡を頂き弊社が設定を行います

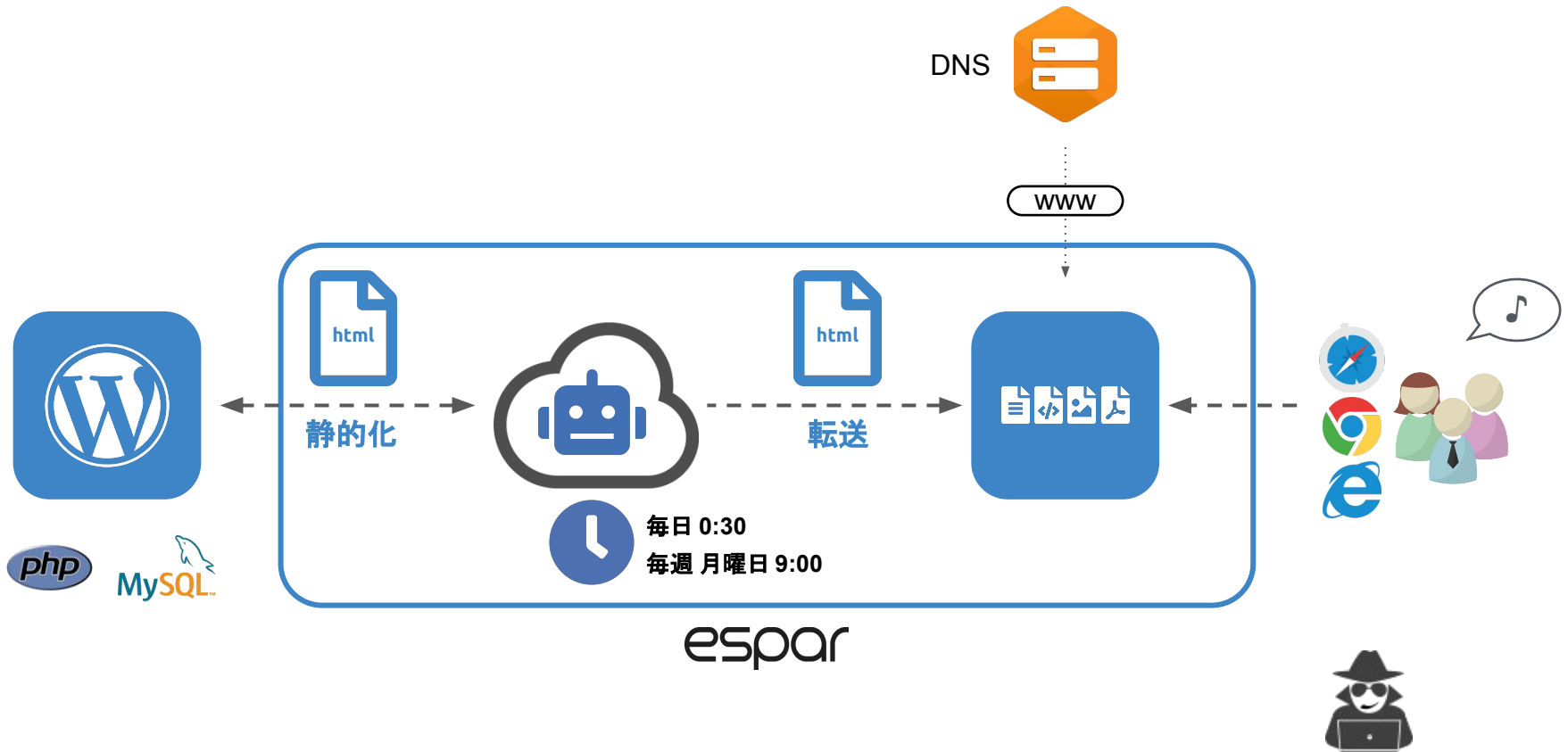
WordPressの管理画面で操作できる専用プラグインを無償提供



無償でプラグインを提供。基本的な静的化の操作はWordPress内で行える

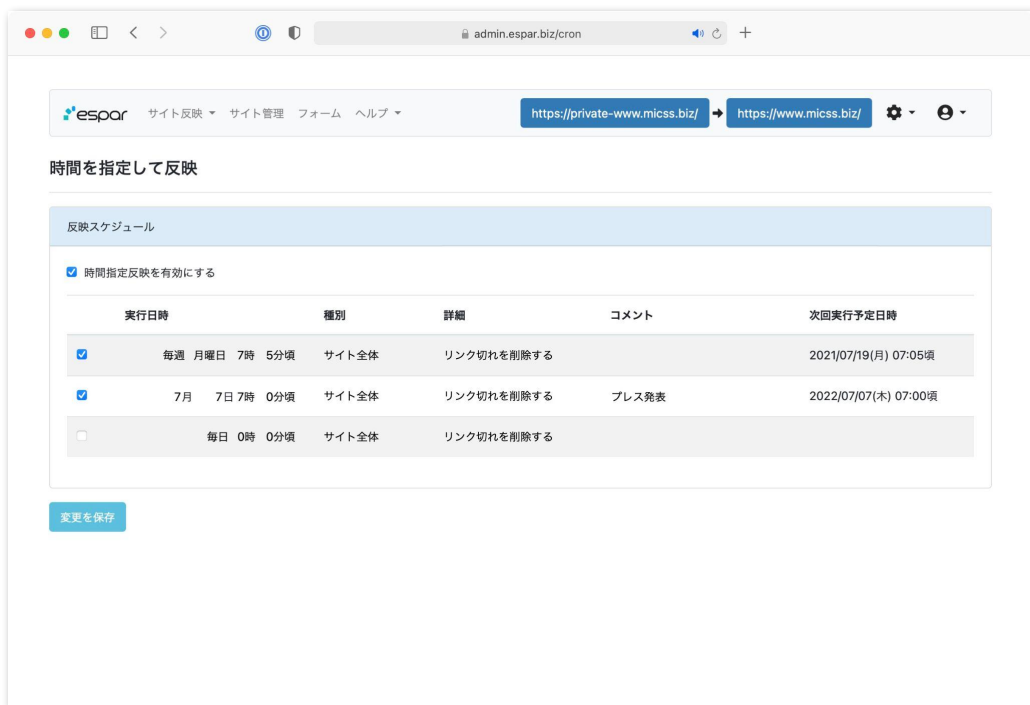


自動更新や予約投稿はできる？



任意の指定時間に自動的な静的化が可能

「タイマー」や「予約」が可能

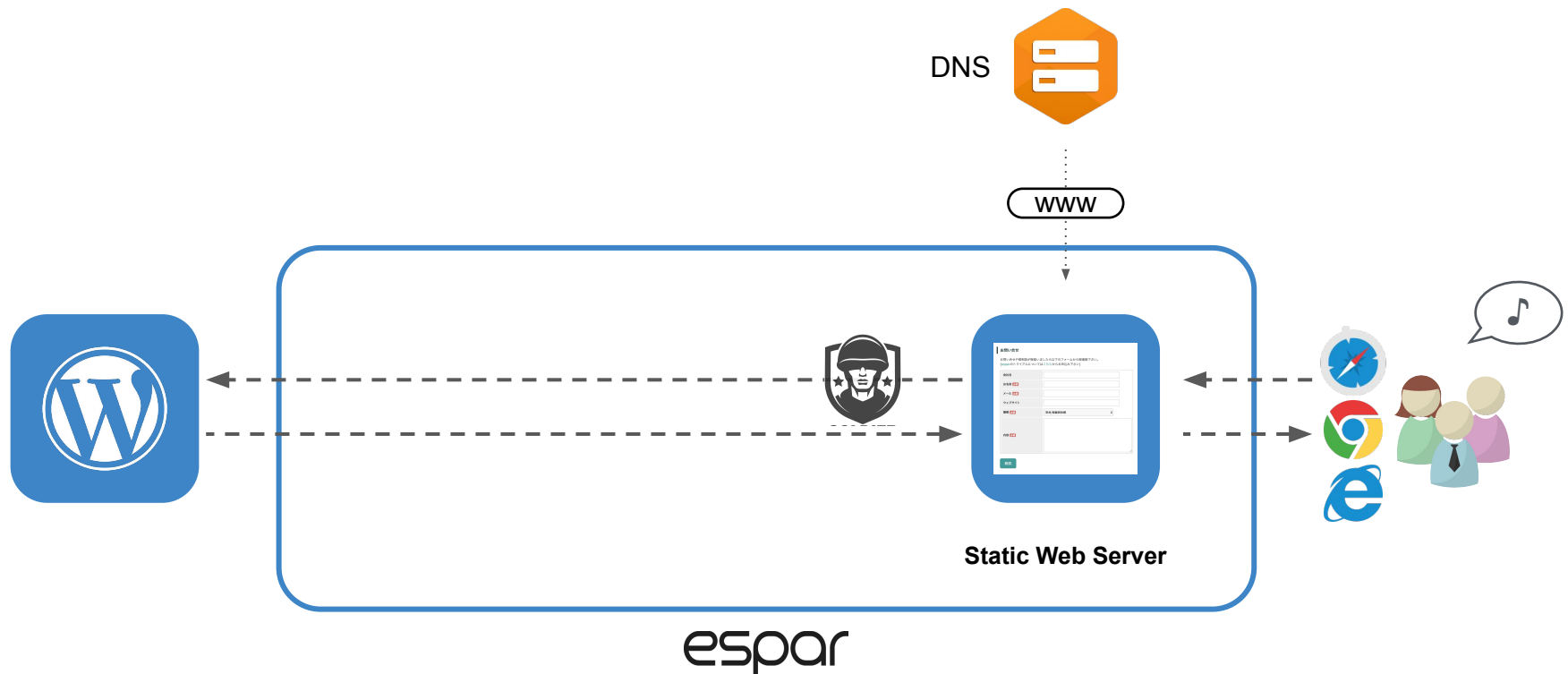


主な機能

- 毎日・毎月・毎週で指定可能
- 特定日時での指定も可能
- 指定可能なのは3つまで(特定日時の予約は使いまわし前提)
- 次回実行日時を表示

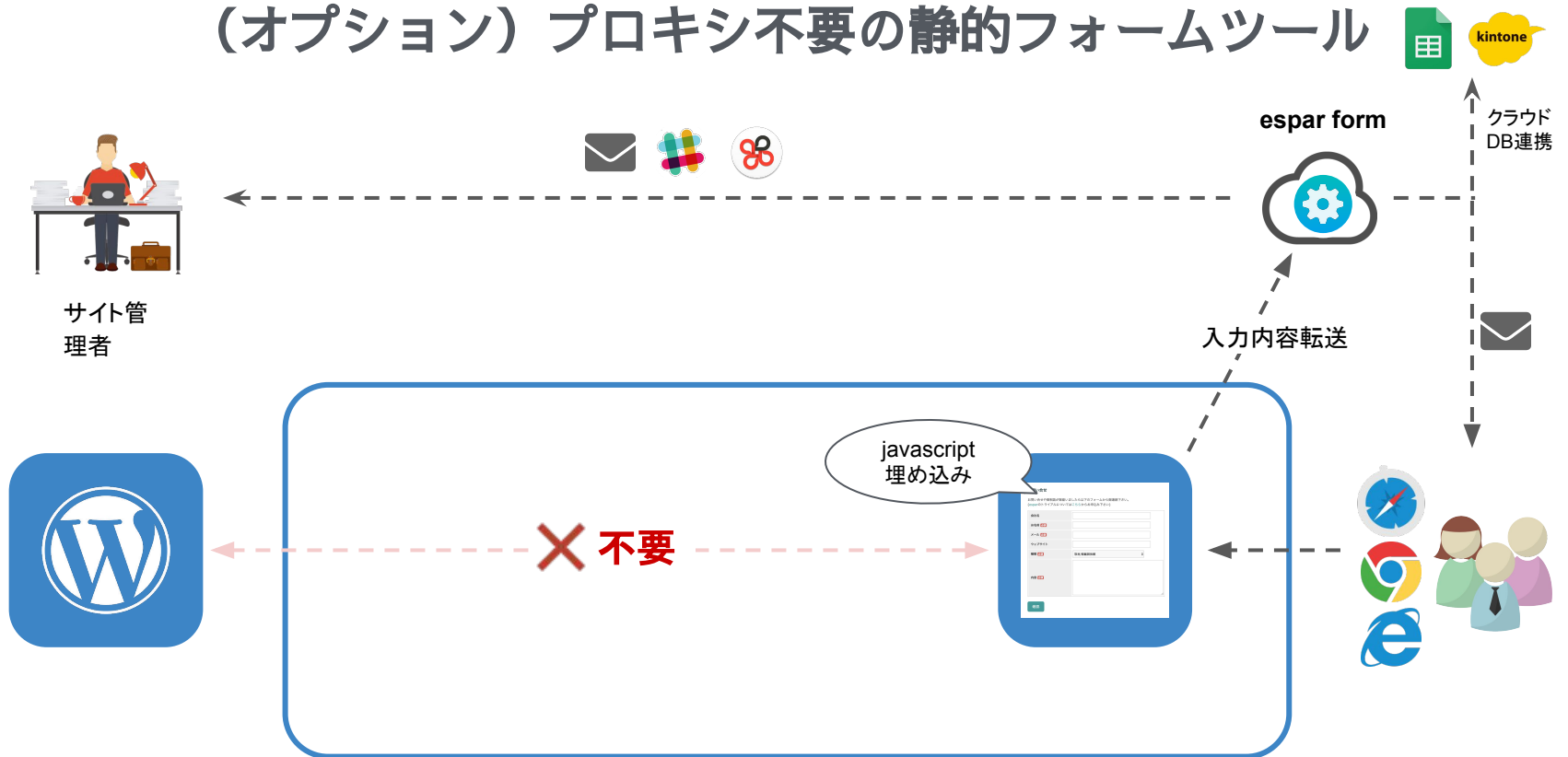
毎日・毎月・毎週の任意時間に指定する「タイマー」や、特定日時に指定する「予約」が可能
各設定で次回はいつ実行されるのかを表示

① フォーム等の動的要素は動作するのか？



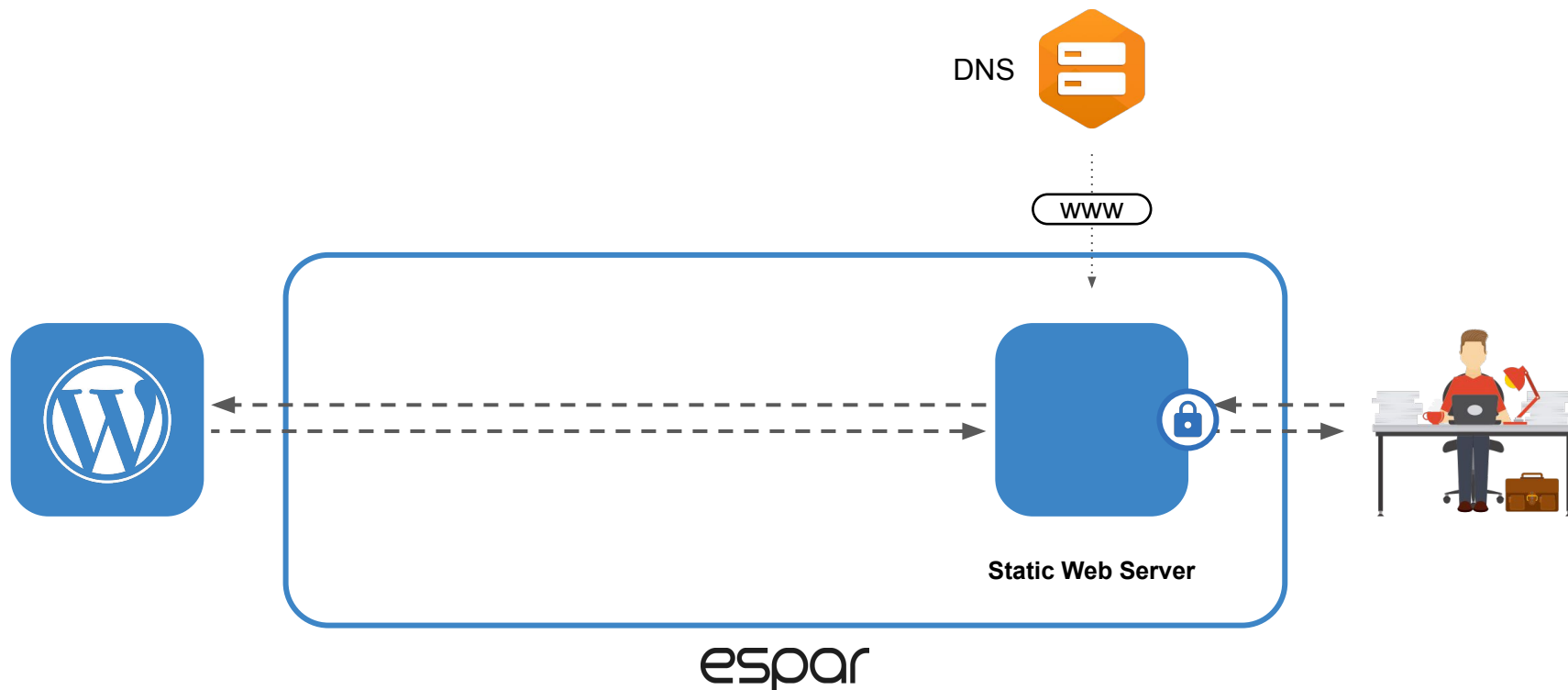
プロキシ技術を使用。必要な箇所のみWordPress側に転送することで動作可
ただし当該箇所は「サーバを晒す」と変わらなくなるため、個別にセキュリティ対策を推奨

(オプション) プロキシ不要の静的フォームツール



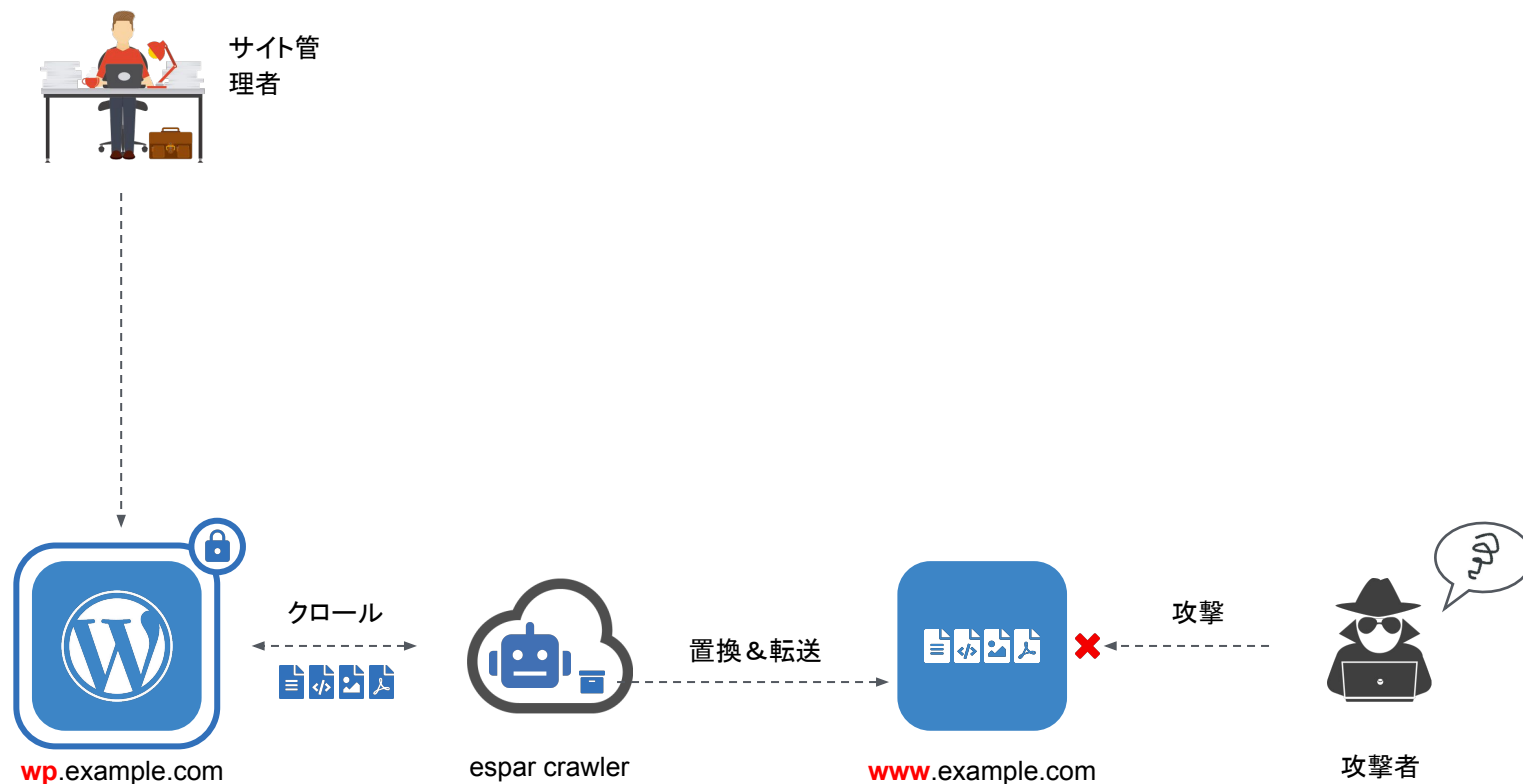
PHP不要のJSで動く静的フォームツール **espar form** をオプションでご用意。
問い合わせフォームのためのプロキシが不要となりセキュリティが向上する。

① 管理画面のURLは変わるのか



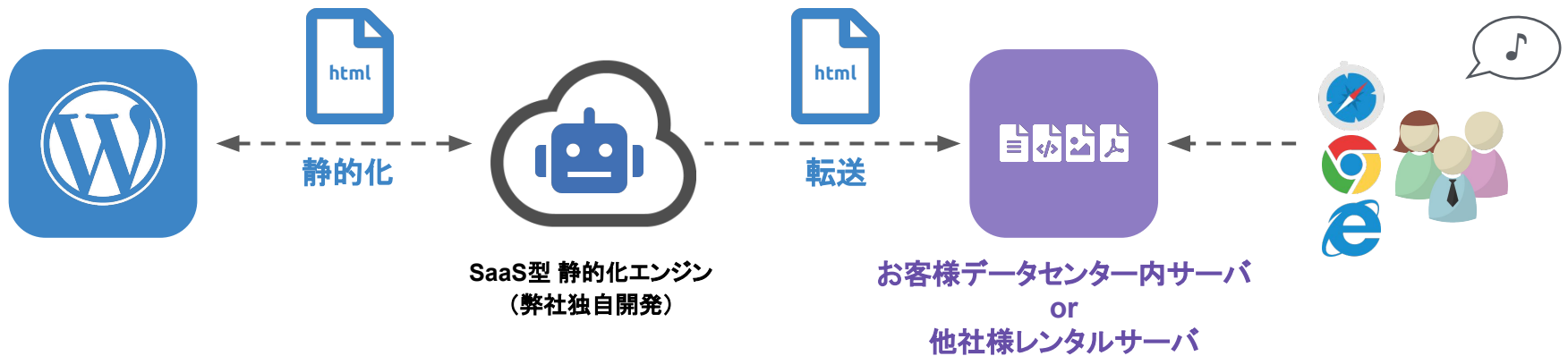
従来どおりのURLで使用可。エンドユーザには全く影響なく従来どおり操作可能。
管理画面へのアクセスがIPアドレスに変わる...といった変化はない。

(オプション) 理屈上、攻撃不可となる理想の構成



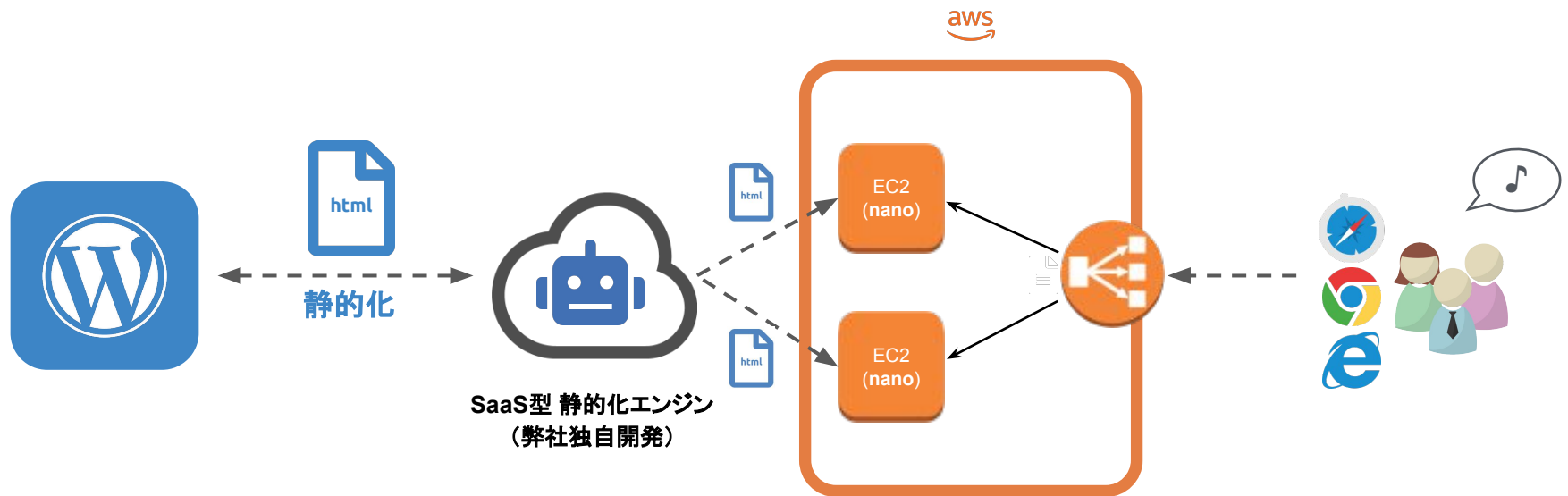
WordPress側を別ホスト名にして完全に隠蔽。静的化時にホスト名の変換を行う。
悪意ある攻撃者は wp.example.com の存在を知ることができず、攻撃不可となる。

② 公開サーバに別のものを使える？（指定DC）



公開用サーバに弊社サーバを使用しないパターン
(別途追加費用が必要です。構築はroot権限に準ずる権限を頂き原則弊社で行います)

② 公開サーバに別のものを使える？ (IaaS)



静的化したファイルをお客様のAWS環境にデプロイ
(別途追加費用が必要です。AWSのIAMを頂き構築は原則弊社で行います)

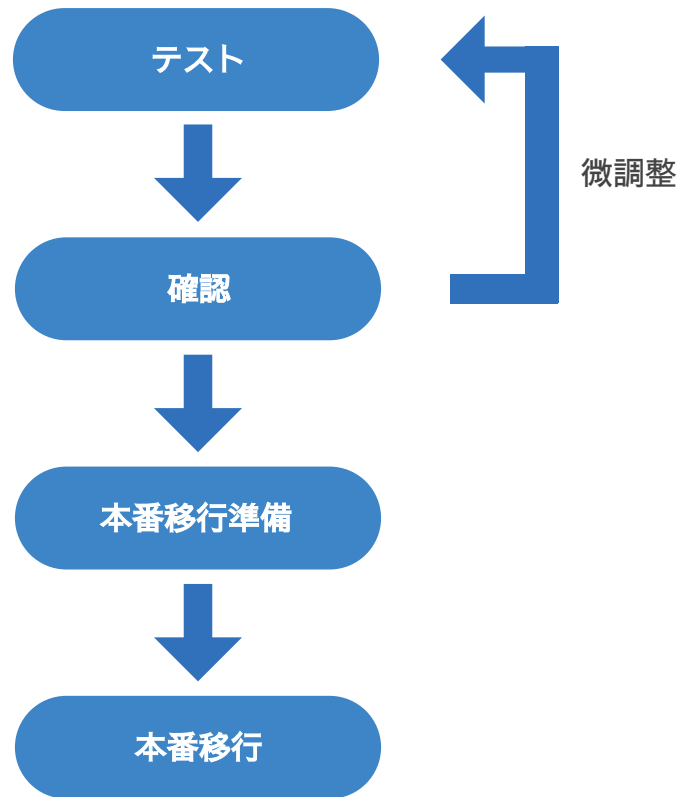


WAFやCDNで良いのでは？

	CDN	WAF	espar
セキュリティ確保	-	○	○
スピードアップ	○	-	○
設定作業 有事の対応	自己責任	自己責任	丸投げ可 (弊社が担当)
デメリット	キャッシュ制御 が極めて難しい	誤認識やゼロデイ 攻撃の回避困難	静的化が都度必要

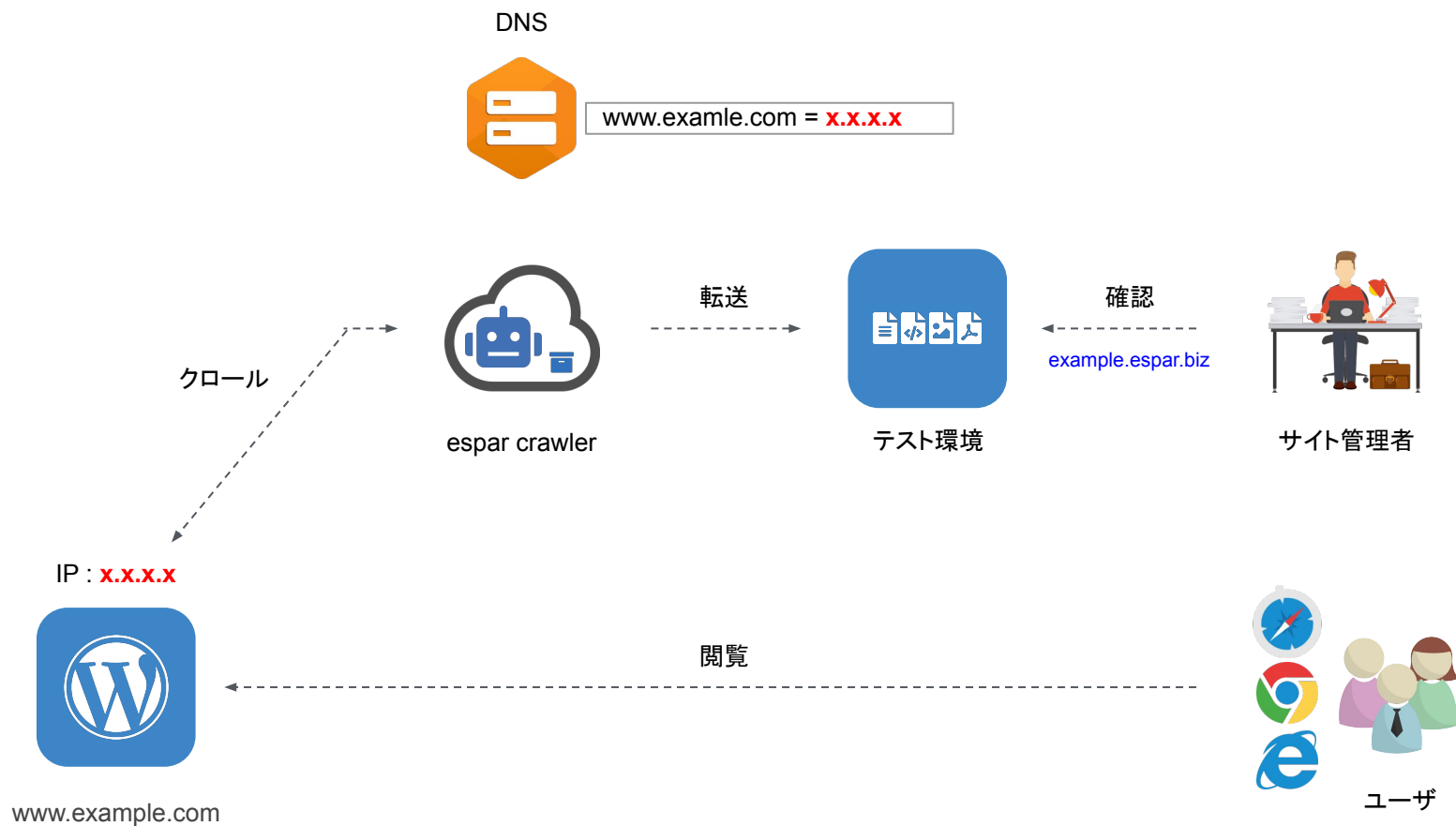
課題解決ツールは他にもあるが自己責任。また、意図した通りに動作させるには、Webサーバやhttpプロトコル、PHP、WordPressの広範囲かつ高度な知識が必要。
espar はそれら知見と実践をパッケージにしたサービスであり、ツールではない

① 導入手順は？

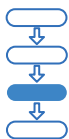




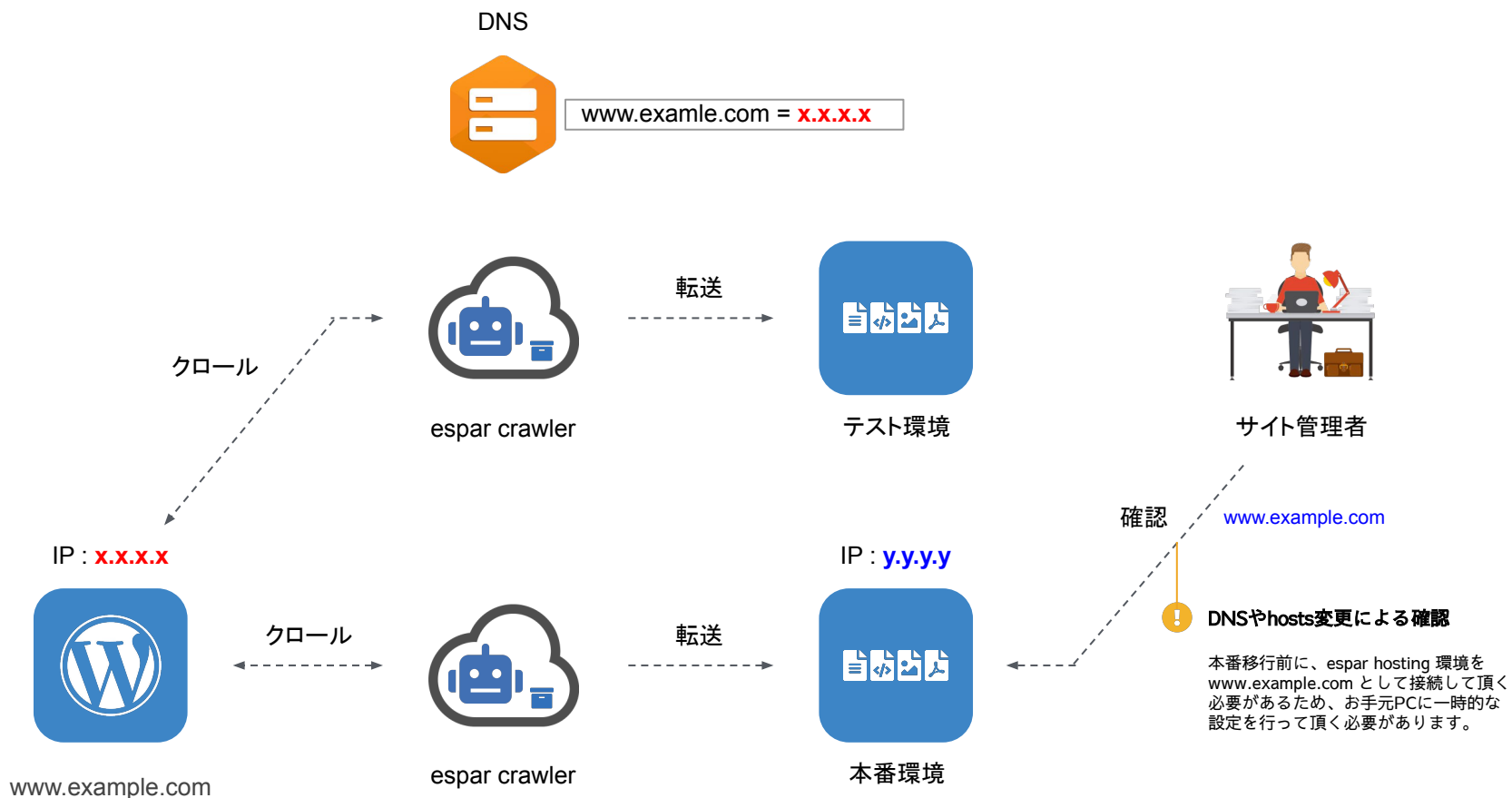
導入手順（テスト）



別ドメインを割り当てたテスト環境を用意し、静的化結果を確認頂きます。
問題がある場合は報告をいただき弊社で都度調整を実施。



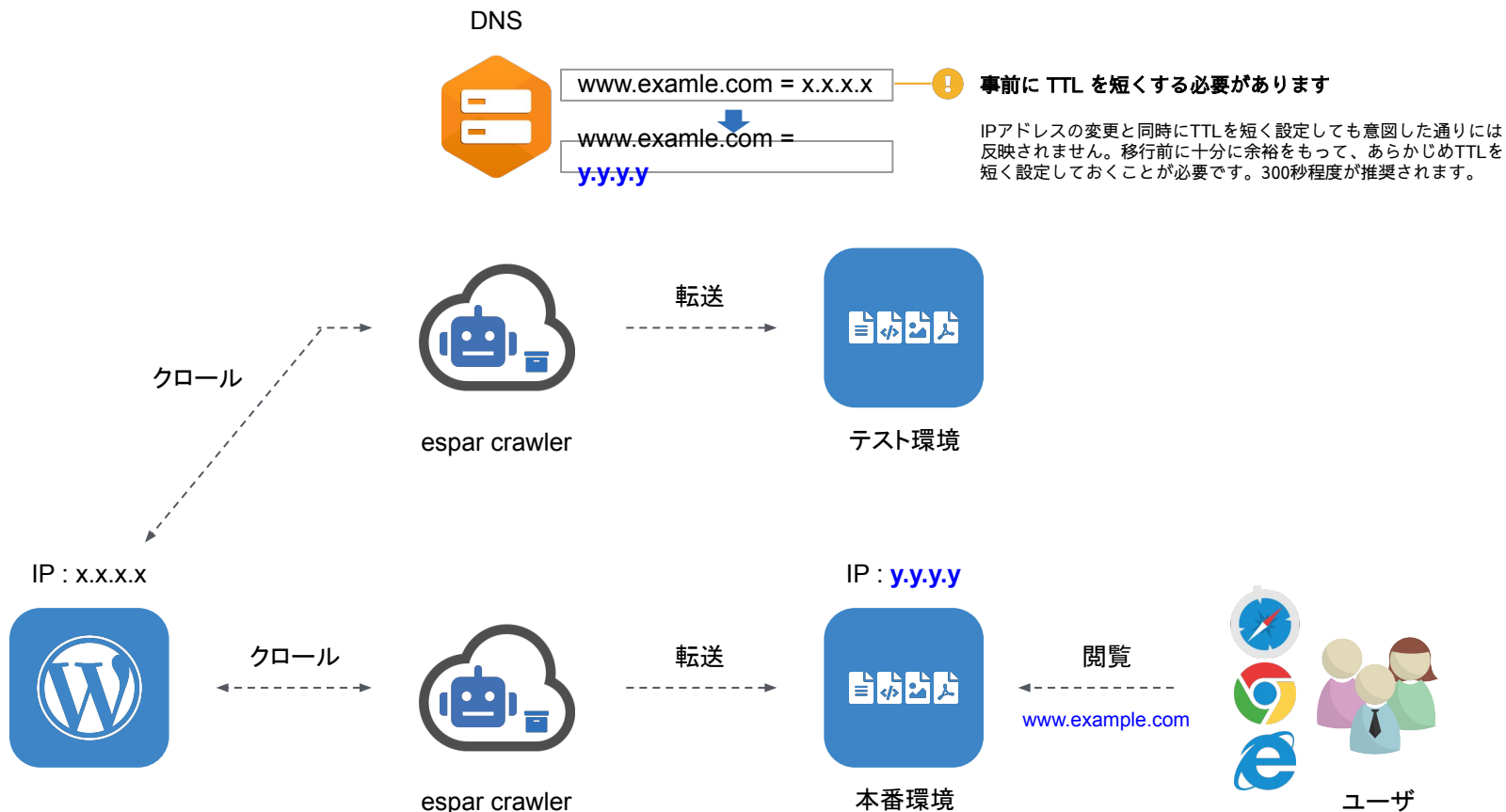
導入手順（テスト）



テスト環境の確認が終了すると、全く同じ設定・環境で本番環境を用意します。
/etc/hosts の変更等で本番環境を確認することも可能。



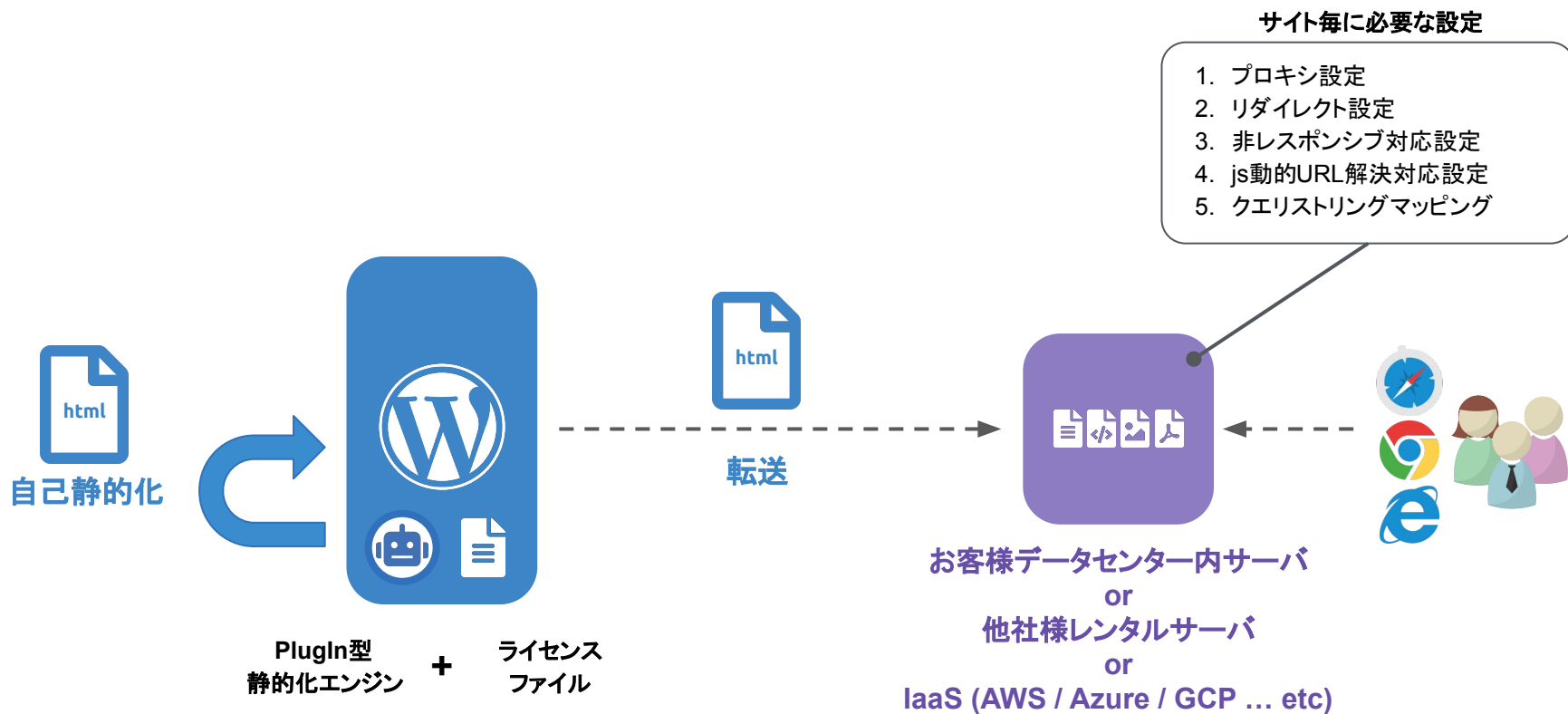
導入手順（本番切り替え）



DNSの変更で切り替えが完了。以後、WordPress環境にアクセスが直接届かなくなる
(DNSの操作に不慣れな場合はDNS管理代行サービスをご利用頂くことも可能です)



静的化エンジンを提供して貰うことは可能？



静的化エンジン espar crawler を提供可能。WordPress Plugin形式 or Linuxコマンド形式
(公開サーバに静的化済ファイルを転送すること以外にサイトに合わせた適切な設定が必要)

espar 導入のメリット（まとめ）



- 理論的な最高速度に応答速度を引き上げる（*1）
- 理論的に大半のhttp/https層の攻撃を無効化する（*2）
- WordPressのアップデートがほぼ不要になる
- WordPressが破損してもサイトは公開され続ける
- WordPressサーバのスペックを低くして費用削減できる
- WordPressの管理画面が高速になる（負荷が減る為）
- WordPressの管理画面のセキュリティが自動で強化される（*3）
- WordPressのプラグインが一部不要になる
- 常時SSL化に自動的に対応できる
- 常時SSL化の為の証明書取得・更新費用が不要になる（*4）
- スピードやセキュリティの心配事を全て丸投げできる
- コンテンツ制作に専念できる

（*1）サーバ・クライアント・両者間の条件が等しい場合、静的化したhtmlファイルで応答する以上に高速な方法は理論上存在しません

（*2）PHPが動作しないため想定していない全てのURLへのアクセスは404エラーで応答します。従って大半のhttp/https層の攻撃は成立しません

（*3）一次受けする公開サーバ側で管理画面へのアクセス(/wp-admin/)にBasic認証とIP制限をかけるため、自動的に管理画面も安全になります

（*4）常時SSL化に必要な証明書の取得・設置・更新の全てを弊社が行います。これらの費用も espar の料金に含まれています